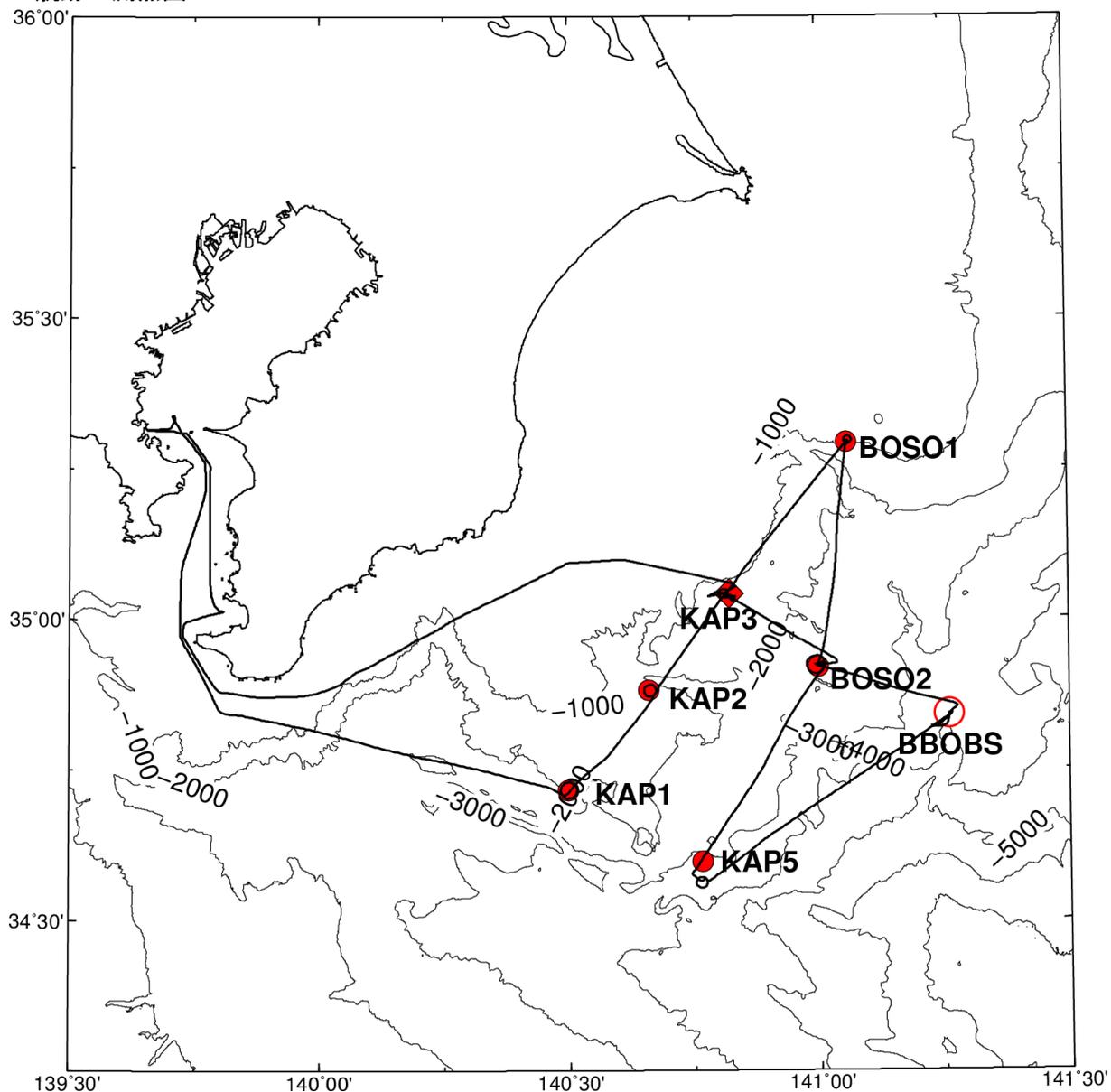


新青丸共同利用研究航海報告書

- * 航海番号 KS-24-13次研究航海
- * 航海名称 (和文) 房総沖における海底圧力・傾斜計を用いたスロースリップの観測からその場の応力の絶対量を求める
(英文) Estimation of absolute stress value from observation of the Boso slow slip by ocean bottom pressure gauges and tilt meters
- * 観測海域 (和文) 房総沖
(英文) Off Boso
- * 航海期間 令和6年7月19日(金)～令和6年7月23日(火)
- * 出港日時・場所 7月19日14時横須賀港
- * 入港日時・場所 7月23日10時横須賀港
- * 寄港期間・場所 なし
- * 研究課題 房総沖における海底圧力・傾斜計を用いたスロースリップの観測からその場の応力の絶対量を求める
- * 主席研究員(氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
佐藤利典・千葉大学大学院理学研究院・教授・satot@faculty.chiba-u.jp
- * 研究内容, 主調査者(e-mail アドレス), 観測項目
 1. 広帯域海底地震傾斜計(BBOBST-NX)による地震地殻変動観測、伊藤亜妃(iaki@jamstec.go.jp)、ハイパードルフィンによるBBOBST-NXの回収
 2. 海底圧力計(OBP)による海底地殻変動観測、佐藤利典(satot@faculty.chiba-u.jp)、新青丸によるOBPの設置、回収、位置決め
 3. 広帯域海底地震計(BBOBS)の搜索・回収、伊藤亜妃(iaki@jamstec.go.jp)、ハイパードルフィンによるBBOBSの搜索
 4. R6年度計画航海大学院生参加型共同利用 研究課題「日本近海表層のプラスチックごみ付着生物相の広域的な分布の解明」、宮園健太郎(minko-geno0305@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)、ニューズトネットによる表層曳、バケツによる表層海水採取
- * 乗船研究者氏名・所属・職名
佐藤利典・千葉大学・教授
伊藤亜妃・海洋研究開発機構・副主任研究員
阿部英二・東京大学・技術職員
宮園健太郎・東京大学・大学院生
山花弘明・東京大学・大学院生
安原一晟・千葉大学・大学院生

* 航跡・測点図



横須賀—KAP1 (OBP 位置決め) —KAP2 (OBP 位置決め) —KAP3 (ニューズトンネット表層曳、OBP 位置決め) —BOS01 (ニューズトンネット表層曳、OBP 位置決め) —BOS02 (ニューズトンネット表層曳、OBP 設置、OBP 位置決め) —KAP5 (OBP 位置決め) —BBOBS (HPD による搜索、ニューズトンネット表層曳) —BOS02 (OBP 回収) —KAP3 (ニューズトンネット表層曳、HPD による BBOBST-NX 回収) —横須賀